

研究課題名	パラスポーツアスリートにおけるスポーツ外傷・障害の発生原因に関する検討ービデオ分析による調査研究ー
研究期間	2026 年 6 月 25 日 ～ 2031 年 3 月 31 日
研究の対象	Rio 2016、Tokyo 2020、Paris 2024 Paralympic Games での車いすバスケットボール、ウィルチェアーラグビー及びブラインドサッカーのうち、国際パラリンピック委員会により使用を許可された競技の試合に出場された選手
研究の目的・方法	研究目的：車いすバスケットボール、ウィルチェアーラグビー及びブラインドサッカーの試合映像中の車椅子同士の衝突や選手同士の接触・転倒の様子を観察し、怪我の特徴や発生原因を明確にすることです。 研究の方法：公式ウェブサイトなどに一般公開されている試合映像を使用して、試合中の車椅子同士の衝突や選手同士の接触・転倒の様子を観察し、集計します。また、一般公開されている公式のリザルトブックから得られる試合情報を取得し、集計します。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：Rio 2016、Tokyo 2020、Paris 2024 Paralympic Games での車いすバスケットボール、ウィルチェアーラグビー及びブラインドサッカーの試合映像、公式記録（出場選手の出場国、年齢、性別、障がいクラス、ポジション、試合の得点）、先行研究 E2018-1459「車椅子アスリートにおけるスポーツ外傷・障害の発生原因に関する検討ービデオ分析と質問紙法による調査研究ー」で取得したデータ 情報の管理責任者：広島大学大学院医系科学研究科 スポーツリハビリ学 助教 有馬知志
利用または提供を開始する予定日	2026 年 6 月 25 日（実施許可日以降）
個人情報の保護	得られた情報から氏名等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。
外部への試料・情報の提供	ありません。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科スポーツリハビリ学 助教 有馬知志
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に試料・情報が用いられることについて、先行研究 E2018-1459「車椅子アスリートにおけるスポーツ外傷・障害の発生原因に関する検討ービデオ分析と質問紙法による調査研究ー」の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としますので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究

	の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。 なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 広島大学大学院医系科学研究科スポーツリハビリ学 担当者：助教 有馬知志 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5425
--	---